

2006年10月3日

(連絡先)
国土交通省 電話:03-5253-8111
国土交通政策研究所 山田研究調整官、吉田研究官
(内線53823、直通03-5253-8816)

国土交通政策研究所シンポジウム 「社会資本整備における紛争解決手法～合意形成円滑化のためのメディエーション～」 の開催について

わが国の社会資本整備においては、事業の早い段階からパブリック・インボルブメント(PI)を実施しているところではありますが、米国では、PIの手法に加え、対立点が発生した場合や予見された場合において、事業主体や各利害関係者から中立的な立場にある第三者が解決案の作成を支援し対立点を解消するメディエーション(Mediation)という手法が活用されています。

国土交通政策研究所では研究会を設置し、米国の社会資本整備におけるメディエーションの制度的仕組みや運用実態を整理し、わが国への導入・普及について検討致しました。そこで本シンポジウムでは、下記の通り研究会に参加された各委員に公開で議論をして頂きます。

記

1. 日時等

日時：平成18年11月13日(月) 13:30～16:00 (13:00開場)

場所：中央合同庁舎2号館地下2階 講堂

2. 内容

基調講演：廣田 尚久 氏(弁護士・法政大学法科大学院教授)

司法制度改革の動向と社会資本整備へのメディエーション導入の期待

解説：山中 英生 氏(徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部教授)

社会資本整備におけるメディエーションの解説と事例

パネルディスカッション：

大澤 恒夫 氏(弁護士・桐蔭横浜大学法科大学院教授)

城山 英明 氏(東京大学大学院法学政治学研究科教授)

廣田 尚久 氏(弁護士・法政大学法科大学院教授)

山中 英生 氏(徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部教授)

早田 俊広(国土交通政策研究所総括主任研究官)

社会資本整備にメディエーションを導入する意義や必要性、課題に関する論点を整理し、それぞれの論点について各研究会委員より考え方を述べ、議論頂く。

3. 当日の取材について

基調講演及び解説、パネルディスカッションの各々の冒頭におけるカメラ撮りは可能です。詳細につきましては、国土交通政策研究所・吉田(内線53823)までお願いします。